

新病棟建替整備工事の工事再開について

平成27年3月13日（金）東洋ゴム記者会見による「免震装置ゴムのデーター問題」により舞鶴医療センター新病棟新築工事の工期が延長（当初予定は、平成27年6月完成、7月開設）となり、3月28日から工事を一旦中断しておりましたが、防犯面や工事中断に伴う現場の危険性の除去、コンクリートの劣化防止等の点を考慮し、4月20日から工事を再開しております。

また、患者さんに安心して入院していただくことのできる安心安全な建物として開設するため、現在据え付けられている東洋ゴム製品の全て（42基）を撤去し、ブリチストン製品に交換することとしました。

ブリチストンによる免震装置ゴムの製造には6ヶ月程度を要するとのことですので、その後交換工事及び医療機器等の搬入等を経て、平成28年夏頃の開設を目指しています。

舞鶴医療センターとして、安心・安全を確保できる建物をできるだけ早急に開設するとともに、京都北部エリアにおける地域医療の拠点病院として、患者さん及び地域のニーズにもしっかり応えられるよう、職員一丸となって地域の方々とともに歩んでいきます。



新病棟 平成28年夏頃 開設